

学校関係者の皆さま

アルバイト等の就労支援のほか、基礎レベルの学習支援プログラムを行っています。

中退や進路未定で卒業しそうな場合など「心残りのまま関われなくなる生徒」がいっぱいありましたら、ぜひご連絡ください。

地域の皆さま

職場体験やセミナー講師など、一歩を踏み出した若者の力になって頂けるサポーター企業やボランティアを募集しています。ぜひご協力をお願いします。

ご家族の皆さま

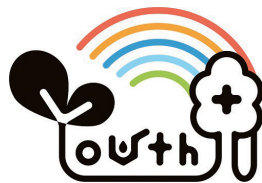
本人が直接来所することが難しい場合に、家族からのご相談にも応じています。

また、当センター利用中の若者も交えて意見交換を行う「家族の会」を毎月一回、行っています。

札幌市若者支援総合センターでは、厚生労働省「さっぽろ若者サポートステーション事業」を実施しています。



2020年4月より「サポステ・プラス」として40代の無業状態にある方を対象に就労に向けたご相談をお受けしています。



札幌市若者支援総合センター

(さっぽろ若者サポートステーション)

総合相談受付

☎ 011-223-4421

受付／月～土曜日 10:00～18:00

(祝日・年末年始・休館日を除く) 来所相談は予約制

お問い合わせはメールやLINEでも受け付けています

✉ sapporo-saposute@syaa.jp

LINE center@sapporo-saposute

<http://saposute.net/>



周辺マップ



〒060-0051

札幌市中央区南1条東2丁目6番地 大通バスセンタービル2号館 2階

Access 地下鉄東西線バスセンター前駅 3番出口すぐ

札幌市若者支援総合センター
の 総合相談のご案内

- ✓ 働くための一歩を踏み出したい
- ✓ 生活リズムを改善したい
- ✓ 人と接するのが苦手
- ✓ どこに相談すればよいか迷っている
- ✓ おおむね15歳～39歳である

札幌市若者支援総合センター

指定管理者／公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

「働けるようになりたい」

このままじゃいけないとは思いますが、空白期間が長く
対人関係も苦手なので
まだ今は働く自信がない。
何から始めたらいいのか…。



「こころのこと、体のこと」

私の居場所はどこにもない。
頼れる大人なんて誰もいない。
病院に行った方が良くのかな。
保健室の先生みたいな人なら
話せそうな気がする…。



「親だって悩んでいる」

うちの子はゲームやネットで
一日じゅう部屋で過ごしていて
何を考えているのかわからない。
どんな言葉をかければいいのか
アドバイスが欲しい…。



「途切れないサポート体制を」

進路が不安定なまま卒業や
中退をしてしまう生徒が心配。
学校を離れたあともサポートを
バトンタッチできる場所は
ないだろうか…。



☎011-223-4421

毎週月～土曜日10:00～18:00

まずは総合相談へ

お問い合わせはメール・LINEでも受け付けています
連絡先は裏面をご覧ください。

3つのサポートを組み合わせ、一人ひとりのペースで自立を目指します

個別面談

担当相談員が個室でお話を伺います。
(予約制 一回45分)

仕事のこと

対人関係のこと

進路のこと

ご家族からの相談



プログラム

個別相談をもとに、一人ひとりに合ったプログラムに参加します。

調理 ヨガ 創作活動

就労セミナー 対人トレーニング

学習サポート 職場体験

フリースペースの利用



ネットワーク

専門機関やボランティアが加わって、
サポートの幅がさらに広がります。

さっぽろ子ども・若者支援地域協議会を
通じて、教育・医療・福祉などの
専門機関と連携しています。

登録制のボランティアスタッフが
市内各地に出向いて、
職場体験や就職活動をサポートします。



相談およびプログラム参加は無料です ※炊事プログラムは食材の実費負担あり